

2024年1月 ㈱三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2024年2月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしましたが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

㈱三越伊勢丹 店舗	前年比	4-1月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	112.7%	116.7%
三越日本橋本店 店頭	110.6%	110.1%
三越銀座店	124.0%	135.6%
伊勢丹立川店	104.3%	107.5%
伊勢丹浦和店	100.3%	104.6%

	前年比	4-1月累計
㈱三越伊勢丹 計 ①	112.6%	116.4%

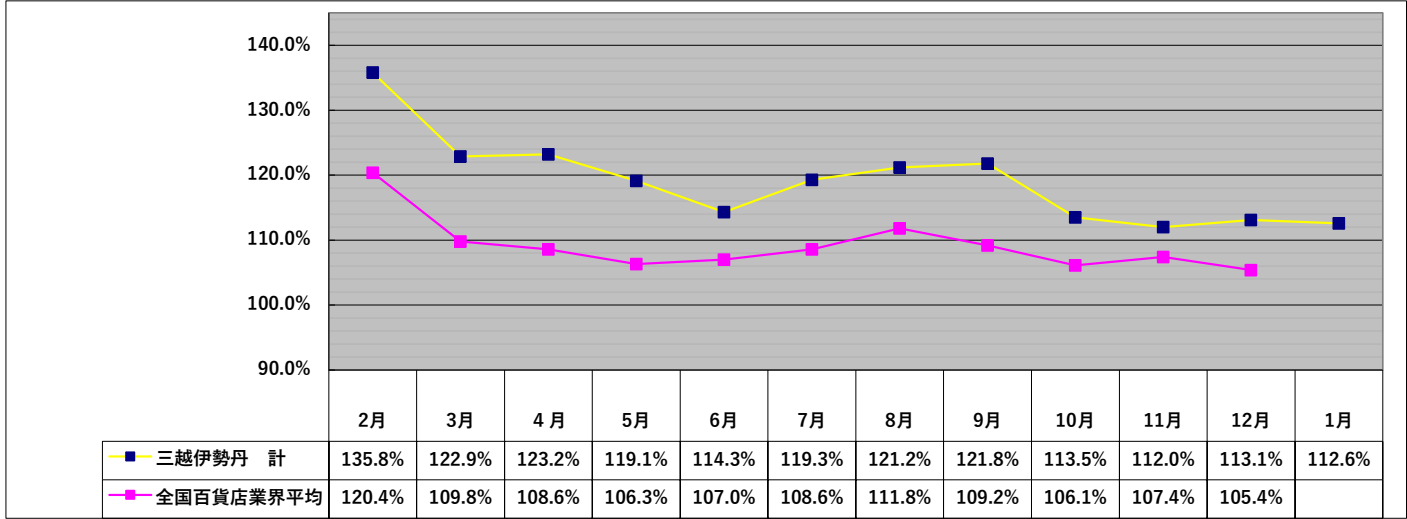
グループ百貨店事業会社	前年比	4-1月累計
札幌丸井三越	109.7%	110.2%
函館丸井今井	106.2%	102.4%
仙台三越	99.4%	101.3%
新潟三越伊勢丹	93.3%	101.5%
静岡伊勢丹	101.4%	97.8%
名古屋三越	110.5%	107.7%
広島三越	100.7%	96.7%
高松三越	108.7%	103.2%
松山三越	93.2%	94.9%
岩田屋三越	115.6%	112.6%

	前年比	4-1月累計
国内グループ百貨店 計 ②	108.2%	107.1%

	前年比	4-1月累計
国内百貨店 計 (①+②)	110.9%	112.8%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店・三越銀座店を中心に、引き続き高付加価値商品の売上が牽引し、売上前年比は㈱三越伊勢丹計で112.6%、国内百貨店計で110.9%であった。また、両本店・三越銀座店の3店舗共に7ヵ月連続で2018年度を上回る実績で推移している。
- 例年と比較して気温が高い事もあり、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドを中心にジャケットやブルゾンなどの春物アウターが好調に推移した。また、先月までと同様にハンドバッグや財布などの革小物、化粧品等の売上も大きく伸長した。加えて、各店で実施した様々な独自性の高いイベントも集客につながり、売上を牽引した。
- 免税売上は12月と比較すると落ち着いたものの、引き続き高水準を維持。全体傾向と同様にラグジュアリーブランドのハンドバッグや財布、宝飾・時計、化粧品（香水・スキンケア）など高付加価値商品への関心が高い。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：050-1704-0684

【同 IR担当】TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-2082-2767/080-2082-2777